

2026年4月3日

株式会社西日本シティ銀行
福岡地所株式会社

— 博多コネクティッド —
「西日本シティビル」竣工のお知らせについて
～博多駅前の賑わいを周辺につなげる「人と地域の交流拠点」が完成～

株式会社西日本シティ銀行（取締役頭取 村上 英之、以下「西日本シティ銀行」）および福岡地所株式会社（代表取締役社長 榎本 一郎）は、福岡市博多区博多駅前3丁目で開発を進めていた「西日本シティビル（以下「新本店ビル」）」が2026年3月31日に竣工したことをお知らせします。

博多駅と地下で直結する新本店ビルは、2階に西日本シティ銀行および株式会社西日本シティTT証券（以下「西日本シティTT証券」）の本店営業部、3階から9階一部に株式会社西日本フィナンシャルホールディングス（以下「西日本FH」）、西日本シティ銀行および西日本FHのグループ会社（一部）の本社機能、9階一部から13階にオフィステナント、1階と地下1階に九州初出店となる飲食店など5店舗、地下2階に地域の文化交流を促進する「NCBホール」を配置する複合ビルです。

新本店ビルは、敷地内に様々なイベントに対応可能な大規模立体広場「コネクティッドコア」、明治公園へとつながる花や緑のプロムナードを設けるとともに、ベンチやアートを配置し、広場と一体となった歩行空間を整備するなど、博多駅周辺の賑わいを周辺に伝える「回遊のハブ」として地域の皆さまにも親しみをもっといただける新たなランドマークを目指します。

また、新本店ビルは、博多駅の活力と賑わいをさらに周辺につなげていく福岡市の施策「博多コネクティッド」^{*1}をはじめ、福岡市が進める「都心の森1万本プロジェクト」^{*2}「Fukuoka Art Next」^{*3}にも賛同し、博多駅周辺のまちづくりと国際競争力向上に貢献してまいります。



1. 新本店ビルの特徴について

(1) 博多駅前のランドマークとなる洗練されたデザイン

デンマークで設立され、世界 6 か国を拠点に活動する国際的な建築設計事務所「3XN Architects」(スリーエックスエヌ アーキテクト)が内外装のデザインを手掛けた国内初の建築物です。



建物のコーナー部を持ち上げることで人々を迎え入れる空間を形成し、9 階には切り込みを設けて建物のボリュームを分節することで、周辺街区のスケールに調和させています。

また、鋸歯状のタイルとガラスの外装が互いに影を作り合い、直射日光を遮るため、建物内部のエネルギー負荷を大幅に低減すると同時に、周囲への光の反射を抑えることで、周辺環境にも配慮しています。

(2) 賑わいを創出する広場空間

大規模立体広場「コネクティッドコア」は、博多まちづくり推進協議会と連携した様々なイベント利用に対応し、博多駅前の賑わいの広がりにも貢献します。地上広場は商業施設が隣接しており、博多駅から住吉通りやはかた駅前通りへの連続した賑わいを創出し、回遊性の向上に繋がります。



<「コネクティッドコア」地上広場>



<「コネクティッドコア」地下広場>

(3) 緑あふれる快適な歩行者空間と都市の魅力を高めるアート

主要通り沿いは、壁面後退により広場と一体となった歩行者空間を整備し、敷地内は四季を感じられる花や中低木のほか、帯状の壁面緑化や柱緑化、植栽一体型のベンチを配置することで、まちに彩りと潤いをもたらします。これにより、快適な歩行者空間と憩いの場を創出します。

また、建物低層部にはオーストリア出身のアーティストであるエルヴィン・ヴルム氏によるアートを設置し、市民がアートに触れる機会を増やし、その価値や魅力を感じていただくことでウェルビーイングの向上に寄与します。



<はかた駅前通り沿いの緑化>



<明治公園につながる花と緑のプロムナード>

右記の《Dance》《Trip》は、エルヴィン・ヴルムの代表的な《バッグ・スカルプチャー》シリーズの作品です。

ショッピングバッグやブリーフケースを人の身体のように造形し、企業活動や移動を繰り返す現代のビジネスライフを象徴的に表現しています。持ち主の分身ともいえるバッグを擬人化することで、モノと身体、社会的役割やアイデンティティとの関係性を、ユーモアと鋭い視点で浮かび上がらせます。



<Dance (Bag Sculptures)>



<Trip (Bag Sculptures)>

■ エルヴィン・ヴルム氏

ウィーン在住。日用品や身体を用いた彫刻で知られ、モノと人との関係性をユーモアと鋭い視点で表現する現代美術家。



<Artist portrait by Elsa Okazaki>

(4) 優れた環境配慮技術を積極的に採用

環境面においても博多駅前のランドマークに相応しいビルを目指し、「ZEB Ready」をはじめ国内外の先進的な7種類の環境関連認証（予備認証を含む）を取得しました。

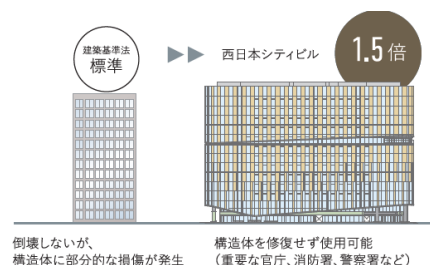
【環境認証】

<p>① BELS 「ZEB Ready」 認証取得</p> 	<p>② WELL認証 (WELL Core) 「ゴールドランク」 予備認証取得</p> 
<p>③ LEED認証 「ゴールドランク」 予備認証取得</p>	
<p>④ DBJ Green Building認証 「5リング」 プラン認証（予備認証）取得</p>	
<p>⑤ CASBEE福岡 「Sランク」 認証取得</p>	
<p>⑥ CASBEE-ウェルネスオフィス評価 「Sランク」 認証取得</p>	
<p>⑦ CASBEE SDGs 「5リング」 取得（自己評価）</p>	

(5) BCPに対応したハイグレードオフィス

福岡で数少ない大規模免震構造を採用し、法定の1.5倍の耐震構造を実現しました。また、災害時のライフライン寸断に備えて、72時間対応のデュアルフェューエルガスタービン発電機^{※4}を設置し、非常時においてもテナント専有部の電力供給、エレベーターや共用部照明の稼働、トイレの利用を可能としています。

さらに、帰宅困難者向け一時滞在施設としての機能や備蓄倉庫を備えるなどBCP対応を強化し、強靱性の高いまちづくりに貢献する高機能複合ビルです。



2. 西日本シティビルのフロア構成について

(1) フロアの構成

14階	塔屋			
13階	⑥ オフィスフロア (9階~13階)			
9階	④ 西日本FHグループ執務フロア (4階~9階)			
4階	③ 応接室・会議室等			
3階	③ 応接室・会議室等			
2階	② 西日本シティ銀行 本店営業部 西日本シティTT証券 本店営業部		② グループ総合受付 NCBギャラリー	コネクティッドコア (地上広場)
1階	① 商業ゾーン	ATM	エントランス	
地下1階	⑤ NCBホール、ホワイエ		駐輪場 機械室・倉庫	① 商業ゾーン コネクティッドコア (地下広場)
地下2階	ローン営業室、貸金庫、ATM			博多駅直結
地下3階	車寄せ、自走・機械式駐車場			
地下4階	機械式駐車場 (車庫)			

(2) 各フロアの概要

① 商業ゾーン (1階・地下1階)

九州初出店となるハンバーガーレストラン『シェイクシャック』や地元福岡発祥の企業であるロイヤルグループが手掛ける立ち飲み酒場『STAND T-HAKATA-』など計5店舗の出店が決定しました。

【出店テナント】

店舗名称（店名カナ表記）			
店舗ロゴ	カテゴリ	フロア	店舗説明
SHAKE SHACK 博多店（シェイク シャック ハカタテン）			九州初
	ハンバーガー レストラン	1階	シェイク シャックは、NY 発の「モダンなバーガースタンド」をコンセプトにしたファインカジュアルなハンバーガーレストランです。 ホルモン剤フリーのアンガスビーフを使用したパティなど高品質な食事とホスピタリティを手頃な価格で提供し、環境配慮や地域・チャリティー活動にも取り組んでいます。
STAND T -HAKATA-（スタンドティ ハカタ）			九州初
	立ち飲み酒場	1階	世界一のグルメシティである東京の中心地、丸の内/東京駅前にある「STAND T」のリブランディング第1号店。 「せんべろ文化」とその土地の名物が加わったありそうでなかったハイブリッドな立ち飲み酒場です。
ブルーボトルコーヒー 博多カフェ			
	カフェ	1階	「おいしいコーヒーは、人生をより美しくする」の信念のもと、世界中のコーヒー農園から仕入れた高品質で新鮮なコーヒーを国内の自社焙煎所で焙煎。 ご注文を受けてからバリスタが一杯ずつ丁寧に淹れた、おいしさを徹底的に追求したスペシャルティコーヒーをご提供しています。
dacō / I'm donut?（ダコー／アイムドーナツ）			
	ベーカリーカフェ/ 生ドーナツ専門店	1階	“都市型パン屋”をコンセプトにしたベーカリーカフェ。 一人分にちょうどいい、小ぶりの食べきりサイズのパンを提供します。 食べた瞬間ふわっととろける、新食感の生ドーナツ専門店。手作りと自家製にこだわり、これまでにないドーナツをお届けします。 カフェスペースも備えており、出来立ての商品をその場でお召し上がりいただきながら、dacō と I'm donut? の魅力を一緒にお楽しみいただける空間としています。
ローソン			
	コンビニエンス ストア	地下 1階	西日本シティビルを利用される方を中心とした多様なお客さまにとっての「マチのほっとステーション」を目指します。 お弁当やおにぎり、飲料はもちろん、商品の購入やチケットの予約などが出来る Loppi がご利用可能です。

②西日本シティ銀行・西日本シティTT証券 本店営業部、グループ総合受付フロア（2階）

2階フロアは、広々としたロビーや落ち着いた雰囲気相談ブース・応接室を備え、お客さまが快適にお過ごしいただける空間を提供します。

また、西日本シティTT証券の本店営業部を併設しており、銀証連携による総合的なサービスをワンストップでご提案します。



<本店営業部総合受付イメージ>



<本店営業部ロビーイメージ>



<応接エリアイメージ>



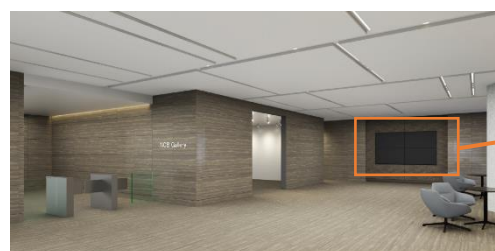
<相談ブースイメージ>

2階グループエントランスのショーケースやNCBギャラリーには、地域貢献の一環として、西日本シティ銀行が所蔵する数々の美術品をテーマや企画ごとに入れ替えながら展示しお客さまをお迎えします。

第一弾として、博多出身の作家で博多の伝統文化を発信してきた西島伊三雄氏の作品を展示するほか、デジタルサイネージで地元の四季の移り変わりを放映するなど、「地域とのつながりを大切にし、地域とともに歩む」当行の姿勢を感じていただける空間づくりに取り組みます。



<グループエントランス・ショーケースイメージ>



<NCBギャラリーイメージ>

デジタル
サイネージ

③応接室・会議室フロア（3階）

3階フロアは、収容人数最大400名程度の大会議室のほか、中・小複数の応接室・会議室を設置します。



<大会議室イメージ>



<応接室イメージ>

④西日本F Hグループ執務フロア（4階から9階一部）

4階から9階一部は、西日本F Hグループの執務フロアとして、明るく開放的な執務空間を整備し、集中作業やディスカッションなどその時々のワークシーンに合わせた多様な働き方が可能な設えです。気軽に打ち合わせができるクロッシングスペースやエレベーターを使わずに上下階に行き来できる内階段を設け、部門間のコミュニケーション・コラボレーションの活性化に取り組みます。



<執務室イメージ>



<クロッシングスペースイメージ>

また、9階には、創業時の資金調達支援や経営課題に関する相談をワンストップで提供し創業から企業の成長までをサポートする専門拠点として福岡（福岡市中央区天神）、北九州（北九州市小倉北区鍛冶町）に次ぐ3拠点目となる「NCB創業応援サロン」を設置します。定期的なセミナーやイベント開催のほか、士業等の専門家による出張相談会や週末限定のコミュニティラウンジの提供を通じて、博多エリアで当行の中小企業育成のDNAを発揮します。



<NCB創業応援サロンイメージ>

⑤ココロが響く。であいをつなぐ。「NCBホール」（地下2階）

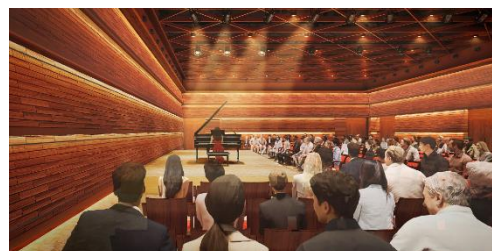
地下2階に設置する「NCBホール」は、「ココロが響く」感動体験と「であいをつなぐ」交流を生み出す場として、クラシックコンサートや伝統芸能などの公演に加え、貸ホールとして地域の皆さまがセミナーや会社説明会など、ビジネスにもご利用いただける最大座席数約400席の多機能ホールです。ホワイエには、福岡出身の音楽プロデューサー・演出家である広渡勲氏の舞台芸術アーカイブの展示室を併設しています。

2026年6月に開館予定の同ホールでは、オープニング関連事業としてオープン前の5月に「プレ・オープニングシリーズ」、6月のオープン日に「開館記念セレモニー」、オープン後の8月から翌年2月にかけて「オープニングシリーズ」を開催し、開館を盛り上げます。オープニング関連事業の詳細は、NCBホールの公式ウェブサイト (<https://www.ncbhall.or.jp>) をご確認ください。

なお、「NCBホール」は、大規模災害が発生した時などには、帰宅困難者の一時滞在施設として提供します。



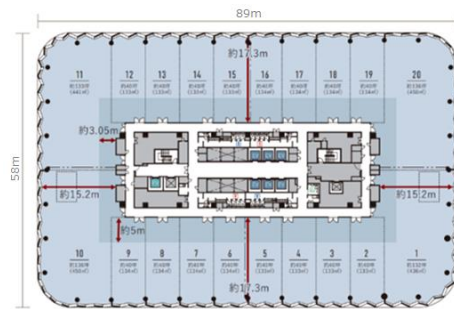
<ホワイエイメージ>



<NCBホールイメージ>

⑥区画形成の自由度が高いハイスペックなオフィスフロア（9階一部から13階）

9階一部から13階のオフィスフロアは、博多駅前エリア最大級の基準階面積※5を有し、最小40坪から最大1,188坪まで、テナントニーズに応じた区画形成が可能です。これにより、多様なワークスタイルやウェルビーイングに対応できるハイスペックなオフィスを提供します。



<基準階平面図>

※1 博多コネクティッド

九州の陸の玄関口として更なる発展が期待される博多駅周辺地区において、地下鉄七隈線延伸やはかた駅前通り再整備など、交通基盤の拡充とあわせ、容積率などの規制緩和により、耐震性の高い先進的なビルへの建替えや歩行者ネットワークを拡大するとともに、歴史ある博多旧市街との回遊性を高めることで、都市機能の向上を図っていくプロジェクト。



※2 都心の森1万本プロジェクト

天神ビッグバンや博多コネクティッドにより、まちが大きく生まれ変わっていく中で、緑が持つ魅力により、まちに「彩り」を加え、憩いや安らぎが感じられる空間を創出するため、市民や企業と共働き、新たに樹木を植え、今ある緑をより美しくするとともに、民有地における緑化誘導により、良好な都市景観の形成や都市環境の改善を図り、緑豊かなまちづくりを推進する福岡市のプロジェクト。



※3 Fukuoka Art Next

福岡市美術館や福岡アジア美術館のこれまでの取り組みをさらに発展させ、彩りにあふれたまちを目指す福岡市のプロジェクト。アートの力による都市の成長と生活の質の向上の好循環を創り出し「人と環境と都市活力の調和がとれたアジアのリーダー都市」を目指す取り組み。



※4 液体燃料と気体燃料の2種類を併用して発電する発電機。

※5 中高層ビルにおいて、最も一般的にレイアウトされた階の面積。

【本物件に関するプレスリリース】

■本物件概要に関するプレスリリース

[西日本シティ銀行新本店ビルの名称およびフロア構成等の決定について](#) (2025年10月30日)

[西日本シティ銀行本店本館建替えプロジェクトの概要について](#) (2023年3月30日)

■NCB ホールに関するプレスリリース

[『西日本シティビル』地下2階「NCB ホール」のオープンについて](#) (2026年2月26日)

[「NCB ホール」のご予約・ご利用について](#) (2025年12月1日)

[新本店ビルに設置するホールの名称・概要等の決定について](#) (2025年3月28日)

【物件概要】

建物名称：西日本シティビル

所在地：福岡市博多区博多駅前3丁目1番1号

敷地面積：5,229.87㎡（約1,582坪）

建築面積：5,084.63㎡（約1,538坪）

延床面積：75,699.29㎡（約22,899坪）

階数：地上14階、地下4階

高さ：59.7m（地盤面からの高さ）

用途：銀行、事務所、店舗、駐車場等

構造：鉄骨造、一部鉄筋コンクリート造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造

耐震性能：免震構造（地下3階柱頭免震）

着工：2023年11月

竣工：2026年3月31日

開業：2026年夏頃

事業主：特定目的会社 Walk

設計：株式会社日建設計（基本設計）

大成建設株式会社一級建築士事務所（基本設計・実施設計）

内外装デザイン：3XN Architects

NCB ホール内装・意匠は株式会社シアターワークショップが担当

施工：大成建設株式会社

*記載内容については、今後の工事の進捗等により変更が生じる場合があります。

【位置図】



<本件に関するお問合せ>

株式会社西日本シティ銀行
総務部 新本店プロジェクトチーム TEL 092-476-2805

福岡地所株式会社
企画部 広報担当 TEL：092-272-2787